

厚木・愛甲支部長 小柳 滋 (S56 年卒)

厚木・愛甲支部は西に大山を望み、東には相模川が流れる神奈川県ほぼ中央にある厚木市・愛川町・清川村の三市町村で組織されています。支部内では小田急線が東西に走り抜け、道路網では東名高速道路厚木ICや国道246号線、国道129号線、最近では、圏央道も開通し、交通や産業の拠点としてさらなる発展を見せています。神奈川県唯一の村である清川村には観光で訪れる方々も多く、中でも宮ヶ瀬湖は県民への水の供給という大きな役割を果たしています。

支部内には厚木市に36校（小学校23校、中学校13校）、愛川町に9校（小学校6校、中学校3校）、清川村に4校（小学校2校、中学校2校）の全部で49校（小学校31校、中学校18校）あります。平成28年度は校内会員94名、校外会員79名です。

本支部の主な活動としては、毎年定例として、支部総会（7月）、校内会員のつどい（11月）、校外会員のつどい（3月）を行っています。また、県友松会総会（6月）、ホームカミングデー（10月）、県友松会新春のつどい（1月）に本支部から代表者が参加しています。また、平成28年度からは本支部から県友松会副会長として 荻田誠先生（S51年卒）、研修部長として 山本 玲子先生（S42年卒）にご尽力をいただいています。

平成28年7月2日（土）に本厚木駅前のホテルで開催された本支部総会には、来賓として友松会会長の 芦川 弘様のご臨

席を賜り、24名の会員が参加して和やかな雰囲気の中で楽しいひとときを過ごすことができました。

校内会員のつどいでは毎年講師を招聘して講演をしていただいたり、校内会員が講師となって実技研修を行ったりしています。今年度は「松沢研究奨励賞」を受賞された 尾崎 誠先生（H17大学院修了）に『技術・家庭科において、学力の3要素をバランスよく育む問題解決的な学習の工夫・改善』について、尾崎先生の授業実践を基に講演をしていただきました。平成27年度は愛川町前教育長の 熊坂 直美先生（S44年卒）を講師としてお迎えし、「ようこそ先輩!」という演題で講演をしていただき、現職会員へYELLを送っていただきました。

本支部でも会員の高齢化が進み、若い世代の会員数が少なくなってきています。平成28年度には新会員が一人もいないという状況になりました。今後の会員増を願うとともに、これからも引き続き支部活動の活性化を図り、会員相互のつながりをより深めていきたいと考えています。



総会参加者写真